

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度広島湾再生行動計画（第二期）推進検討業務
業 務 概 要	本業務は、広島湾の良好な環境の保全・再生を目指し、平成 2 9 年 3 月に策定された「広島湾再生行動計画（第二期）」（以下「第二期計画」という）を推進するための検討及び第二期計画のフォローアップを行うとともに、広島湾再生行動計画の今後の方向性の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 中崎 剛 広島市中区上八丁堀 6－3 0
契 約 年 月 日	令和 6 年 4 月 1 5 日
契 約 業 者 名	復建調査設計（株） 広島支社
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市東区光町 2－1 1－3 1
契 約 金 額	1 1, 1 1 0, 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 1, 1 1 0, 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島市中区上八丁堀 6 番 3 0 号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 4 月 1 6 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 2 月 2 8 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 復建調査設計株式会社

業務の名称： 令和6年度広島湾再生行動計画（第二期）推進検討業務

契約理由：

本業務は、広島湾の良好な環境の保全・再生を目指し、平成29年3月に策定された「広島湾再生行動計画（第二期）」（以下「第二期計画」という）を推進するための検討及び第二期計画のフォローアップを行うとともに、広島湾再生行動計画の今後の方向性の検討を行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、他者より優れていると判断したため、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。